

3日目 7月17日

会 場: 県立浜山球場

第2試合	～2回戦～ (延長11回サヨナラ)																			
T E A M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	R	H	E		
益田翔陽	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0									
平 田	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1X									
(投手-捕手)																				
・ (益)	吉村→竹田遼 - 増野																			
・ (平)	若林→田中 - 木幡																			
(長 打)	(二塁打)						(三塁打)						(本塁打)							
・ (益)	秋田																			
・ (平)																				
(審判) [球審]	日野岡			〔一塁〕 門崎				〔二塁〕 藤本隆				〔三塁〕 田平								
(チーム成績)																				
チーム	打	安	点	二	三	本	振	四	犠	盗	残	併	守	備	失	暴	ボ	逸	打	妨
(益)	36	5	1	1	0	0	2	2	4	3	7	0			0	1	0	1	0	0
(平)	32	5	3	0	0	0	1	8	8	2	13	0			2	0	0	0	0	0
<b>「エースの決勝打で平田、延長11回の激闘制す！」</b>																				
<p>両チームの小技の光る接戦だった。先制したのは平田で1回裏、先頭が安打で出塁すると犠打で1死2塁とし、3番の振り逃げで1・3塁とチャンスを広げると4番木幡のセフトィースクイズで1点を奪った。</p> <p>対する益田翔陽も負けじと反撃する。3回表、9番秋田の放った左中間への打球をセンターが足をとられる間に2塁を陥れ、2塁打で出塁すると犠打で1死3塁とし、2番西田翔のセフトィースクイズを仕掛け、投手が本塁へ送球もセーフとなり同点に追いつく。更に5回表1番安田が安打と盗塁でチャンスを作ると、相手遊撃手の送球エラーの間に勝ち越しに成功した。</p> <p>しかし、平田も7回裏に四球と犠打、安打で1死1・3塁とし5番三宅のセフトィースクイズで同点に追いついた。そのまま試合は膠着状態となり今大会初の延長戦に突入した。</p> <p>延長11回裏、平田はこの回先頭の二宮が四球を選ぶと、続く9番山下の犠打を投手が2塁へ送球するもセーフとなり、更に1死とした後犠打で2・3塁とされ、最後は3番若林がセンターへサヨナラ適時打を放ち決着した。益田翔陽は延長10・11回とも2塁へ走者を進めたが、後続が続かなかった。</p>																				

